



港工同窓会 ニュース

臨時号

平成23年10月20日発行

発行責任者 前田武男

23年度定期総会を終えて

港工同窓会理事

港12期(主)E2 中西 悦夫

6月18日(土)午後1時、都立六郷工科高校にて23年度の定期総会が始まった。

例年は2F大会議室での総会だが、今年は学校行事の都合で1F生徒用食堂での開催となった。多少の違和感もあったが「背広・ネクタイ」の雰囲気から「ポロシャツ」のイメージで我々の総会にとってはラフな感じでかえってよかったかも・・・
22年度の事業報告、決算報告、引き続き23年度分が審議され、原案通り可決された。

議事後、前田武弘理事(8期M)による紙芝居「港工の歴史」が上演された。同窓会20年誌、50年誌や各資料を読み下しての力作。よくまとめられていた。

最後に明石先生(自動車科)の講話。ご自身のご体験や、若い世代へのメッセージなど、お話された。お声に張りがあり記憶力抜群、お話し内容も多岐にわたりとても90歳とは見えない。これからも我が同窓会を見守ってほしい。

そういえば、我が同窓会・前田武男会長(3期P)は80歳。10歳は若くみえるよ！あと20年は会長やれ

そうだ。

懇親会は、降る雨の中場所を移して母校そばの芝パークホテル。参加者は40名ほど。昨年は参加者が少なく寂しい思いがしたが、今年は本来の同窓会らしくなった。特に16期E2コースの方、クラス会を兼ねての多数参加。担任は加藤先生だったので、先生と共に全員壇上上がったもらい、思い出話に花を咲かせた。同窓会を盛り上げていただいてありがとうございます。

「クラス会」などやったことがない同窓の方がいられたら、この、総会懇親会を利用して「ミニクラス会」でもやったら如何でしょうか。

今年は演芸などの企画はなかったが、さらに参加者が増えれば前田会長「子息の、世界のマジシャン」「前田知洋氏」(港工同窓生)の実演が見られるかもしれない。

母校校舎についても述べておこう。閉校後、東京都(警視庁)が使用していたが現在は無人となっている。この校舎は「復興小学校」といって関東大震災後に焼失を防ぐ為、鉄筋コンクリート化した学校なのだ。全国に117校作られた一つで現存しているのは母校を含めて十数校のみとなっている。中央区の明石、秦明、常盤小学校などが有名だ。その内の秦明、常盤小は都の「歴史的建造物」。

◇ 第8回 六郷祭のお知らせ

日時：平成23年11月12日(土) 13時～16時
11月13日(日) 9時～15時30分
場所：東京都立六郷工科高校

京浜急行「雑色」下車国道沿い徒歩3分
校内自動車工場には、懐かしのA型フォードが保存されています。
設備の多くに港工の機器が活用されている校内を見学できます。
「港工同窓会の部屋」を用意し、昔のアルバム等の資料を展示します。
見学後の休憩・歓談にお立ち寄り下さい。

このような、歴史の有る建物が壊されるのは何とも残念なことだ。
※すぐに解体する予定は無く、倉庫代わりに使用中とのこと。

表紙定期総会報告の六郷工科高校食堂での、明石先生の大変お元気な講話の様子です。
なお右端は、元氣に出席された、加藤先生です。



☆☆☆☆☆
下は、昨年、平成22年度総会懇親会の際に旧校舎内及び愛宕山トンを撮ったものです。



平成24年度総会・懇親会

来春の定期総会は、例年通り六郷工科高校にて総会を行い、懇親会は芝パークホテルを予定します。
母校周辺を散策しながらのご参加はいかがでしょうか、皆様お誘い合わせの上旧交を暖められる機会になればと存じます。

記

日時 平成24年6月16日(土)

場所 総会 六郷工科高校にて
13時より

懇親会 芝パークホテルにて
16時より

※毎年6月の第3土曜日に開催しています。
詳細内容は来春3月、六郷工科高の年間行事日程調整後に決定します。4月発行予定の会報第11号にてご案内します。
皆さま多数のご参加をお願い申し上げます。



討報 ※敬称省略

港(全)	37期 E2	高田 岩男
港(全)	35期 M	増田 和義
港(全)	34期 M	石井 賢治
港(定)	23期 MA	加藤 俊二
港(全)	19期 E	中村 満幸
港(全)	8期 C	中山 英男
港(全)	8期 E	竹内 博
港(全)	7期 M	長井 茂
港(全)	6期 A	堀内 一二
港(定)	5期 C	伊藤 友蔵
港(定)	4期 E	細矢 吉郎
港(全)	4期 E	諸沢 袈裟春
港(全)	4期 M	成井 博
港(全)	3期 A	和田 精二郎
港(全)	3期 M	中村 牧夫
港(全)	2期 A	櫻井 篤
港(全)	2期 M	木村 和夫
麻布一本	7期 M	北條 芳三
麻布一本	2期 E	湯浅 清
麻布一本	2期 M	浅川 勇
麻布一本	2期 M	木村 礼次郎
麻布一本	1期 M	中野 弘明
高輪二本	10期 M	高橋 四郎
高輪一本	5期 E	鹿野 仁之

●ご冥福をお祈り申し上げます。

クラス会だより (23年度)

麻(一本)7期E 荒井 秀明
私達のクラス(麻工)7期電気は、昭和20年代は生活が大変でクラス会どころではありませんでしたが、昭和30年から少しづつ集まりだして現在(平成23年)まで毎年一度も欠かさずクラス会を開いているのが自慢です。今年も5月7日に新宿で集まり11名が参加しています。

港(全)2期C 白井 金次郎
芝の校舎が消えるのは少し淋しいですね。

毎年7月クラス会を都内で開いています。年々参加者が少なくなっていますが、年々参加者が少なくなっていますが、年々参加者が少なくなっていますが、年々参加者が少なくなっていますね。

港(全)3期A 鈴木 俊雄
近々にクラス会を行う予定、楽しみにしています。

港(定)3期C 鈴木 三郎
高齢化のため級会の活動をやめて、3年目になります。良き想い出として忘れていません。

港(全)4期A 相田 四郎
昨年は明石先生の「米寿」と我々の「喜寿」が重なり、うれしいクラス会となりました。

港(全)5期P 丸山 日出夫
いつも楽しく拝見しています。本当にありがとうございます。
私達のクラス会(5P会)は毎年数回箱根で行っています。

港(全)5期C 大木 繁
還暦を迎えてから喜寿に至る今年まで年一回クラス会もつていますが41人の卒業生も15人程度になりました。

港(全)7期C 鈴木 一男

級会も集まるのが同じメンバー6、7名、故に解散し、現在「お元気です会」と名を変え年1、2回の旅行と食事を楽しんでいます。

港(全)8期E 岡村 政一

○毎年S31年卒Eクラス会を開催しています。出席者は10名前後
○在学3年間、小澤彰先生の担任クラスでした。毎年ご連絡し、時々ご出席を頂いておりましたが、昨年7月家族より訃報を頂きました。今年にはクラス会有志で、ご冥福をお祈り申し上げる会にしたいと思います。

港(全)9期E 高橋 諄一

クラスメート4、5名で毎年温泉に行っています。

港(全)10期E2 池田 克良

毎年六月にクラス会を新橋の浪漫亭で開いています。二十二年度は担任であった田島貞男先生の基に二十一名が集まりました。先生の変わらぬ慈愛溢れる姿に感激しています。記念撮影・近況報告・二次会のカラオケと皆健在です。クラスの仲間と毎月佐倉CCを回っており年末の合宿ゴルフも楽しみにしています。

港(全)11期E2 坂元 正

担任だった三留先生にちなんで三留会と銘打ち、1980年40才を期に一泊のクラス会を開始。当初3、4年ごと、還暦から2年毎、そして昨年古希を期に毎年開催としたところでの東北震災。悩んだ末、今年は一泊でなく日帰りということで6月開催にふみきました。
宮本先生の訃報に接し、元気に腕立て伏せをされていた先生がしのばれます。

港(全)11期E2 柏木 邦宏

同窓会ニュースを拝見し、御指導頂いた多くの先生方の御名前を見ることが出来、感激いたしました。又一方で訃報に御名前の挙がった先生も有り、複雑な思いも感じております。1回/年クラス会を行っております。今年には6/9日「大江戸」へ集まります。

港(全)12期M 小林 保男

例年の通り6月第1日曜日、母校の近くでクラス会が行われます。クラス会も土曜日より日曜日の方が出席率がよいですよ！

港(全)12期E2 堤 和男

5/8(日)に京王プラザホテルにて古希の会を催しました。
1年ぶりに22名が出席しました。

港(全)13期A 嶋田 雄一

2月25日、久しぶりにクラス会を「大江戸温泉物語」で行いました。参加者は12名と少なかつたのですがとても懐かし、高校時代の話が盛り上がりました。2年後に又クラス会で会う約束をして別れました。

港(全)14期E1 道関 正治

次回は参加します。
定年後も短時間なれど、サラリーマン生活を続けております。
クラス会は、2、3年に一度のペースで行っています。(高橋光春先生もご健在です)

港(全)18期M 大塚 隆一

高校の仲間とは卒業後、もうすぐ45年の付き合いになります。今年の7月には皆(6名)で祇園祭に行く予定です。

港(全) 16期C 飯田 馨

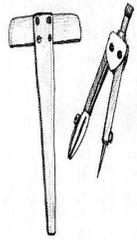
我が16期電子科卒、41名在籍中、消息不明の級友が7名、故人が3名です。31名の殆どがメールアドレスを所有し、「港元気」と云うグループ・ポスト名に送信すれば登録者全員に配信され、事あるごとに相互の情報伝達に役立つております。また毎年夏の暑気払い、冬の忘年会でも担任であり、校長であった関先生を交えて20名前後が参加し交友を深めており、母校を巣立つて47年が経ちましたが、このようなクラスは稀ではないかと自負しております。

編集部より

同窓会もよろしく 前田会長

港(全) 42期E2 小林 誠幸

つい先日、有志によるクラス会を行うとの話を聞き、卒業以来となるメンバーと顔を合わせた。そこには、あの頃のまま変わらず年齢だけ重ねた皆がそこに居た。この同窓会も歳は重ねても長く続くことを願っております。



返信ハガキからの

近況・想い出(23年度)

高輪(二本)1期E 慶野 寛

港工同窓会ニュースで富田先生の計報を知りました。理科大では同級生で、今年の賀状もやりとりしてしまいましただけに・・・お互いに年令はいつても、今年こそお会いしようとして取り交わしていただいたに・・・私にとつては兄のような存在でした。

高輪(二本)9期E 加藤 茂

港工同窓会ニュース御送付御礼申し上げます。実は私も高年令のせいか血圧も高く昨年より今年にかけ入院を繰り返して体調も思わしくありません。あしからず。

高輪(二本)9期E 若月 茂

一応元気で老人会等又G.B、G.Gなどで気楽な毎日を送っています。

高輪(二本)10期M 猪俣 幸一

級友はお互いに八十路を歩む高齢者になりクラス会も思うように営めずさびしい昨今です。互いに米寿まで頑張つてクラス会を開きたいものである。

麻布(一本)2期M 城戸崎 健

病氣もしましたが、まーあー元気で週2回デイサービスに行つて居ります。

麻布(一本)3期E 雨宮 正彦

私も86才となり麻布の友人も3、4名、健康体は生存していない何かの障害をかかえて居ります。麻布の友達2名と語らつて、六郷高へ出向いたこともありすが今は殆ど不可能のようです。加藤琢二先生にお電話しましたところ、お声はかすれて居られますが電話口にて今回出席したいとの御意向でした。残念乍ら私ほどの御意向でした。残念乍ら私状でございます、同級の月岡君とも只今電話しましたが通話は可能でもとても出席できそうにありません。麻布の人でどなたかおられたら、お知らせください幸いです。

麻布(一本)6期M 加藤 弘

卒業が終戦の年の3月だったので、今を去る66年前でした。入学当時(昭和16年4月)の校名は東京市立麻布工業学校で、機械科と電気科の2クラス、一〇〇名ほどの同窓生。その中には志願兵で軍隊へ行った人もあり、今では元気な人が何人位でしょう。残り少ない人生を大切に！と願っています。

麻布(一本)6期M 志村 順一

主人4年前脳内出血により右半身不自由なため一人で上京できません。体調は良好なれど歩行等の介助が必要で、これからも出席不可能と存じますのでご理解下さいませ。

志村 内

港(全)1期E 奥宮 盛治

昨年自転車転倒、それ以来体調があまりよくありません。

港(全)1期E 中田 達夫

六平巧宣先生とは、高輪で担任として初めて着任以来88才で逝去されるまで毎年クラス会でお互いに種々話し合いましたのがなつかしい思い出です。

港(全)2期C 梅津 安弘

67年前の想い出
S19 1-3 ↓渋谷工業(恵比寿) 入学
S20 1-3 ↓焼失(B29) ↓東京
↓高輪・麻布と合併↓港工高。
浪工時代↓道玄坂両側の家、強制疎開動員、戦車で引張つてこわす。
終戦後代々木進駐軍キャンプ動員
↓掃除洗濯。卒業制作↓秋葉で買う(部)5球ラジオ。

港(全)3期M 坂巻 俊幸

寄る年波に勝てずヒザをいたためおります。

港(全)2期C 三宅 精二

79歳になりました、アツと言う間に人生の終点近くにまで来てしまいました。3人の子供が居るのに孫が居ない事を嘆いていたのですが、75歳の時に初孫が出来ました。嬉しくて倅に「この子には、俺がスキーを教える」と宣言しました。

ところが親不孝な子供は持ちたくないもので、自分が小さな頃に父親(私)に背負われてスキーを覚えた恩を忘れ居って、「親父のような下手っぱに教えてもらいたくない、我々両親共1級の腕前ですよ」と抜かしよった。

それから臥薪嘗胆何度も落第しながら、ようやく全日本スキー連盟の1級のバッジを手に入れることが出来ました。未だ孫にはスキーを教えていない、だからもう少しスキーの現役を継続せねばと思つて居ります。

港(全)3期A 鈴木 勝

鈴木勝は介護認定④で車椅子生活で特養ホーム入居しておりましたが、1ヶ月程前から入院致しております。あまり状態は良くは有りませんが頂いた同窓会の案内は読んで聞かせています。元気になるよう頑張つております。

—— 手嶋政子(同居人)

港(全)3期P 森島 実

兄は4年前より上記介護ホームに入居し、重度の高い介護を受けております。

—— 森島英男(弟)

港(全)4期M 可知 重男

母校もなくなり淋しい限りです。第10号同窓会ニュースの記事に「分校のあれこれ」(木内先生)を懐かしく拝読させて頂きました。

私達が4年間最下級生として過ごしたこと、当時の先生方のお名前をお聞きしたことでの当時の光景が目の当たりに再現させられたこと等々次々に若かった当時の戦災による復興への情熱が甦つて参りました。80歳近くになりますが、コンサル業を通じて居ります。

港(全)4期E 片岡 英

せめて生きている間に一度は参加しなければと、今年に参加します。

港(全)4期E 羽根 高広

下村湖人の「次郎物語」、ドボルザークの交響曲「新世界」を教えてください、私にその方面への扉を開けてくれた級友が居た。西尾専之助君だ！ なつかしい。

港(全)4期C 阿部 武

ニュース10号、又々なつかしい木内先生の記事を拝見しました。

分校生活、ヤミ市、棚橋、田中、小神野、沢木先生と、私も同じ思いを感じました。小神野先生で思い出すのがアルファベットの発声読みカナ「Aア、Bブ」

Cスウ、Dド、Eエ、Fフ、Gグ・・・」英単語を見ると思い出す教えます。

港(全)4期C 木村 一男

20周年記念誌「分校のあれこれ」の木内先生 懐かしさより驚きを感じました。療養生活を送られたとの事が、全く記憶にたどりつけずでした。ただ、授業での笑顔をまじえて感心な表情、口調がまざまざと思ひ浮かび、心に残っています。

港(定)4期E 鈴木 孝一

S23年1月、雪の降る晩方港工業を訪れ一人編入試験を受ける。無一文引揚者だった。同年4月から新制港工高。S27・3月まで、皆勤。無事卒業させてもらう。以来60年早坂、飯崎、桑森、飯島、家田、峠、小神野、等々豪傑先生の顔浮かぶ。同期は大体皆元気です。80才前後

港(定)4期E 勝田 英明

当時、早坂校長は「工具養成」の高校であると仰いましたが、教育者の長

としては余りに視野が狭すぎました。若年者ゆえに途中で人生の進路変更を図りたい学生もいるでしょう！どうか、専門教育のみでなく、こういう少数の学生に対応できるようにしておいて下さい。私は明治大学法科に進み、JETROに勤務して大成することが出来ました。

港(全)5期E 窪野 紀久夫

恩師小澤先生のご逝去の、知らせをご葬儀後知らされ、深甚からの哀惜の情と恩師の「正直は誠意に通じる」との教えを肝に銘じて社会人として生きてきた私の今日があると感謝謹言心から冥福を祈念します。

港(全)5期C 佐藤 定美

主人は病で倒れましてから、2年余りが経ちます。今だ療養中です。

港(全)5期C 平林 徳治

調布市のシルバー人材センターに登録。児童館の管理業務を土曜、日曜、出勤して居ります。

港(全)6期P 佐々木 修一

港工出身者で東芝に勤務したことのある人たちでつくる睦論会という会があります。近年これへの出席者も少なくなつております。会の維持にご協力ください。

港(全)6期E 大串 忠史

卒業して57年。今でも高校時代の事はハッキリおぼえています。小澤彰先生の訃報残念です。電気機器の授業をなつかしく思い出します。

港(全)6期C 岩間 健一

恩師訃報の中で入学時担当だった宮本貴文先生の名前があり、あらためて感謝とご冥福をお祈り申し上げます。次第です。

港(全)6期C 土子 賢治

「港工同窓会ニュース」ありがとうございました。記事中の学校の写真と愛宕神社の階段の写真(ここで卒業記念写真を撮りました)が大変なつらく当時を思い出させてくれます。

港(定)7期C 正田 豊

戦後で皆若学生で良くガンバった想い出がなつかしい。

港(全)7期A 浅居 武史

同窓会ニュースで佐野先生の様子を知り大変懐かしく思い出されました。

港(全)8期C 堀 隆次

最近の体調不良は電車に乗って出かける事がむづかしくなってきました。若いうちはまだまだやれるのだという何の根拠もない楽観論で何でもやって来ました。お陰で山登りなども

登りたい山と登れる山の区別が出来ずに挑戦してこんなはずじゃなかったと思う事がしばしばありました。

自分が体力的に落ちて来た事を自覚できず今日まで来てしまい、73才になった今ガクッと来ております。最近では親しかった友人も世を去りたくに東日本大震災以後はウツ気分が抜けず出かける事が少なくなりました。賛助金は続けたいと思いますが、同窓会出席がかなわなくなりましたこの頃です。

港(全)8期C 本多 幸一

2011.3.11、東日本大震災、大変な年になりました。皆々元気のことと思います。こんなことへこたれず頑張りましょう！

港(定)8期E 松井 和勇

卒業して恩師飯島先生も逝去され学友も疎遠となり総会、懇親会に出席しても顔馴染みの人もなく白けムードとなって足が向かわないのは自分だけでしょうか？以前はクラス会を年一回開催してましたが仲間の折り合いが悪くなり中断しました。心の中で若き日を思い出しています。

港(全)9期E 堀江 俊一

70才を越えたころから体力は落ちバランスが悪くなりましたが相変わらず山登りを続けています。

港(全)9期E 小嶋 観民

通学は電車と都電で御成門下車でしたが私は都電に弱く、殊に梅雨時の混雑には途中下車は度々でした。部活でバスケットをやり愛宕山の石段をよく使った。全校対抗では体育の先生と意地の張合いとなり、ヒジ鉄で目尻を切られた思い出もあります。都の大会では初戦敗退が続きました。狭い校庭での部活は苦しかったが楽しい青春でした。

港(全)9期E 渡辺 勝重

私は自動車機器のサービスの仕事を40年間やって来ました。日本全国の自動車整備工場を技術指導して、現在は電気自動車に発展を希望しております。

港(全)9期C 米田 宏

愛宕山下の港工高でいるいる学んだことが懐かしく思い出されます。同窓会ニュースで校舎が消滅する？記事があったので、その前に見ておきたくなりました。

港(定)9期C 佐田 一郎

いつの間にか年ばかり積ねて75才という月日が過ぎ去っていった。しかしふと、ならば何か大切なものが残っているだろうか、と振り返ってみると、そこには何も残っていない。第10号のP9を開いてみるとフト

眼に付いたのがパリパリの同級生の山元稔さんのすてきな文章が目に入った。読ませていただいているうちに「すばらしい」とひとり言をいってしまった。学校時代からつけた人だといつも感じていた。いつまでも山元さんは一際すばらしい！と心に残っています。

港(全)10期E1 岡 正義

S30〜33年の間陸上競技部に在籍しましたが卒業以来部員とお会いしておりません。是非再会したいと思います！

港(全)10期E2 佐藤 弘司

海野理事、赤川理事とは箆球部でのつながりです。せめて総会には出席したいと思えます。港工業、愛宕山、芝公園、そして御成門は大切な私のふるさとです。

港(全)10期E2 牧野 和男

脳梗塞を患って以来、体調が元に戻らず、月に1度クラスの人とゴルフをしていたのが出来ず、会う事が出来なくなりました。

港(定)10期M 中村 信雄

1996・3・18まで新幹線で運転士をしておりました。職場には港工業の先輩、後輩(私も含め)4名がいました。

港(定)10期M 長谷川 弘

53才の現役時、社命により就任しました都内専門学校の非常勤講師が20年目を迎えました。週1回3時間の講義は現役時代は煩わしいものでしたが、定年退職後はその準備を含めて程良い頭の体操となり、情報入手のための医学学会出席も旧知の先生方との再会もあり、結構楽しんで居ります。

港(定)10期C 海老原 弘宣

JR新橋駅と愛宕山までの通学路が懐かしく思い出されます。50年前とは大きく変化したことでしょう。

港(定)11期M 浅野 昭

当方は地震災害は土止め用ブロックが落ち、内部では陶器等の破損ですみました。ご安心下さい。

—— 編集部 より

浅野氏は当・同窓会理事で大震災があった仙台に居住されています。

港(全)12期E1 池田 弘明

山岳部に在籍し登山の基礎を部顧問や先輩から教わった。今はその技術を健康管理に活かしている。気力体力が減衰する昨今だが我が身に鞭打つて槍く西穂高縦走を毎年続けている。老いのバロメーターとして位置付けているが今年が最後になるかも知れない。ヒマラヤに通い、当時夢

見たエベレストを間近に見ることもできたし登山に悔いはない。当時の部顧問、諸先輩に感謝している。

港(全)12期A 田中 幹夫

港工業を卒業して50年が過ぎました。愛宕山の階段を登ってみたくありません。

港(全)12期C 金村 嘉久

学校祭の時、講堂に落語家「歌奴」(現、円窓)が来て「山のあなあな」を初めて生で聞いて楽しかったこと。各科対抗水泳大会でリレー競技進行中に突然欠員が出て3階の教室で見ていた泳げない私が引つ張り出され、先に泳いだ人の水パンを飛込台脇ではかされバケツの水を掛けられて突き落とすように尻を押されてプールの中に、25mターンをしたとたん力つきて本部前でおぼれて、それまで2位であったものがラストになり、参加賞に陰キンをもらい悩んだことをなつかしく思い出します。

港(全)12期C 竹内 操

初めて同窓会に参加いたします。会報で木内先生の記事を読みました。なつかしくなり、木内先生の奥様に電話しましたところ、同窓会にご参加いただけることになりました。同級生も5人行けることになりましたので楽しみにしています。

港(全)12期C 桃井 義雄

本年秋季には古稀を迎える年になった。入学時、昭和33年には東京タワーがほぼ完成に近い頃であった。クラブ活動は卓球部に属し、近くの愛宕山の男坂で、階段を兔跳びで昇る、大変きつい運動をした事を、昨日のように思い出される。このせいか、歩くことには、幸いのことには支障が出ておりません。今は、下町の観光スポットであるスカイツリーが、来春完成が予定されている。これも歴史が変わる節目なのでしょう。片山先生担任、田島先生(英語)はじめ、多くの先生方には大変お世話になりました。私はまだ現役中です。

港(全)13期E2 宇南山 光男

文化祭では山脇学園や城南高校の華道部を訪問して、生花を出品していただくよう折衝した思い出があります。またデコレーションしたフォードに乗せてもらい港区内を走ったことも。

港(全)13期C 渡井 賢二

今年(平成23年)は、港工高を卒業して丁度半世紀になり、高校時代の3年間を大変、懐かしく思っています。特に第10号同窓会ニュースの中で在学中教わってました英語の田島先生の便りを拝読して、とても懐かかったです。

港(全)14期A 岩井 勇夫

同窓会ニュースでA型フォードの記事をなつかしく読みました。思えば港工自動車科に入学し、自動車部に入りました。当時のフォードは仮ナンバーもあり、先生の目をぬすんでは町中を乗り廻したものです。たまにみつかり大目玉になりましたが、それに懲りることなく走り廻った記憶があります。赤坂でブレーキロードの右側？が切断してひやりとした思いでもなつかしいものです。自分達で溶接して修理して、可動状態を保った3年間でした。

港(全)16期M 坂本 正

皆の顔が見たい。解禁最終日少しは飲めるかな？60過ぎて色々肩書ももらった。お医者様に。前立腺、狭心症、糖尿病、歯の修理は終わった、眼は白・緑今は大丈夫だつて(年2回要検査)今40肩で苦しんでいる(両肩6回目)、60過ぎ迄病院なんて知らなかったのに、自分に激を入れ、もう少し、もう少しだ！

港(全)16期E2 上村 博

野球部のOB会には時々出席しておりますが、同窓会は初めて出席させて頂きます。若い頃の懐かしい皆様にお会いできる事を楽しみにしています。

港(全) 18期M 佐々木 博光
 在学3年間の担任でした植松基先生と幸せなことに今でもおつきあいをさせていただいております。

港(全) 18期A 相川 浩
 職場が赤坂と、港工に近くたまに校舎を見に回り道しますが、現在は何に使われているかわかりません。隣の慈恵医大病院も考えてみれば40年以上経っており年代を感じさせます。

港(全) 18期A 堀 成一
 田島先生のコメントを読ませていただき、なつかしい思いでいっぱいです。先生の授業は1年の時のみで、その後大崎高校に移られたのだと思います。力強い声で勢力的な授業の印象は今でも記憶の中に残っております。宮本先生には世界史の授業を受けたと思います。一段落した時、昔は昼、愛宕山の上から勝鬃橋が上がるの見えたと、話された事を今でも覚えております。福島先生も既に亡く、毎年なつかしい先生のお名前を訃報に見出す、今日この頃、田島先生はじめ存命の方々のご健勝をお祈り申し上げます。

港(定) 18期MA 川本 信一
 就職と同時に港工定時制に入学し、その会社も数年前に無事定年を迎え、現在悠々自適の身。その間一度だけ

港工学校祭に行きましたが、学校無き今、六郷祭に引き継がれたものもしい限りに思います。今年には是非見にいつてみようと思いました。

港(全) 19期E1 加藤 誠
 今年はクラス会を開いて元気な顔を揃えたいと考えています。同窓会の参加者減少が提起されてしまったので、クラス会で相談します。

港(全) 20期E1 佐藤 芳雄
 震災から2ヶ月程過ぎましたが、私の住む地区は普通の生活に戻りましたが、10分ほど海に近い地区は、別な世界になっています。想定外という言葉は自然相手に使う言葉ではないのではと思う此頃です。
 — 編集部より

宮城県塩竈市居住の会員さんです
 港(全) 20期E1 萩原 義幸
 今年の10月で定年を迎えます。恩師加藤先生、よき友のおかげで、44年間のサラリーマン人生を送ることが出来ました。感謝しております。

港(全) 48期E 佐藤 俊英
 今年、母校の近所の愛宕山神社で桜がきれいだったのでお花見をしました。愛宕神社から見た港工業高校はとてもなつかしく感動しました。

港(全) 34期E2 生方 浩吉
 クラスメイト、担任だった藤井先生、みんな元気が気になります。

港(全) 32期C 山崎 修
 現在、息子が六郷工科高校に在籍中です。後輩ですかね？

港(全) 36期C 渡来 大介
 最近、学校の前を通る用事が有りました。大分古くなった校舎を見てとても懐かしかったです。

港(定) 51期E 中山 篤
 いろいろのお知らせありがとうございます。楽しく読ませていただいています。卒業してからもうずい分経ちますが、まだきのうのように鮮烈に記憶があります。あの楽しかったころを思い出しながら仕事に頑張っています。

港(全) 51期E 藤城 裕樹
 役員の皆様本当にありがとうございます。皆々様のご健康をお祈り申し上げます。

港(定) 55期E 名倉 道夫
 用事の為、出席出来ず申し訳ありません。

※敬称、挨拶文省略の他は極力原稿のとおり記載しました。

◇ 編集 後 記

今年はお便りがとても多く(返信ハガキ)うれしい悲鳴です。ただ、限られた紙面なので全員の方の「短信」を、お載せできませんでした。申し訳ございません。クラス会通信などで重複する通信はなるべく一本にしました。又、文の一部を編集してあります。ご了承下さい。

会費の納入がもつと潤沢に成れば、ページ数を増やすことが出来、さらにも多くの皆様のご意見を載せられます。これからも会費の納入にご協力下さい。会費は新聞という訳でもありませんが、「会」を維持するためにはどうしても資金が必要です。なにとぞご理解の程よろしくお願ひ申し上げます。

同窓会理事会を月一回開いております(六郷工科高内)。のぞいてみた方は、一般会員の方でもどうぞ。(中西)

発行人
 港工同窓会 (六郷工科高校内)
 連絡先 〒278-0051
 千葉県野田市七光台158-5
 会計理事 松岡信之
 〒080-1278-1584 F 04-7129-0916
 E-mail atagoyama@natokou.net